

1,2-ジクロロエタン

1,2-Dichloroethane



1. 別名

エチレンジクロライド 塩化エチレン
二塩化エチレン

2. 性質

液体 無色 クロロホルム臭

分子量； 98.96 比重； 1.253

蒸気密度； 3.41 沸点； 83.4

蒸気圧； 8.7kPa(蒸気濃度8.29%)

下部引火点； 13 上部引火点； 34

爆発範囲； 6.2 ~ 16% 発火温度； 413

溶解性； 難(25 0.87g/100g水)

許容濃度； 日本 10ppm

米国 10ppm(TWA)

管理濃度； 10ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 揮発しやすく、室温で容易に引火する。

人体への影響； 高濃度ばく露によりめまい、判断力低下、吐き気を起こす。慢性中毒では中枢神に対する作用とともに、吐き気、嘔吐が特異的である。

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法(NIOSH)

5. 用途及び発生場所

塩化ビニル製造の中間体、塗料溶剤、洗浄用、抽出用、殺虫剤

6. 関係法令

安衛令(名称等表示, 危険物), 有機則(第1種), 消防法(危険物第4類第1石油類), 車両法(危険物, 爆発性液体), 危険物船送則(引火性液体類), IMDGコード・クラス3-2

7. 検知管の適用

